

## デュッセルドルフ おみやげガイド



今月は、デュッセルドルフお土産紹介です。

日本の方にあまり知られていないようですが、デュッセルドルフの“レーヴェン・ゼンフ”（ライオンからし）は歴史の長い有名ブランド。デュッセルドルフのアルトビールとともに楽しむドイツ料理に欠かせない脇役です。ライオンからしの創業者フレンツェル夫妻は、1903年に今日のフランスの Metz という町で創業しましたが、1918年、第一次大戦後にドイツ人はフランスから退去させられることになり、夫妻はからし製法の技術を携えて新しい工場開設地を探しました。候補に挙げたのが、16世紀の半ばよりからし工場があり、当時すでに数社の競争相手があったデュッセルドルフでした。

### ↑お店外観

創業以来厳重に企業秘密とされている製法は、フランスのディジョンのからし作りを継承したもので、ライオンからしは独自の風味を達成しました。ライオンが社名になったのは1920年で、デュッセルドルフ市のワッペン<sup>①</sup>の意匠からとられたものです。



デュッセルドルフ旧市街にある“[ゼンフ・ラーデン](#)”（←ホームページはこちらから）は2004年に開店しました。長い歴史の中から生まれた多くのからしバリエーションの試食も可能なお店で、歴史を垣間見せてくれる写真や道具の展示も楽しめます。いろいろな風味はありますが、極めつけは赤い帯に EXTRA と書かれたもので元祖ライオンからしはこれに限ります！また、灰色の器に ABB と青い筆文字でマークが入ったからしは、1965年に当時デュッセルドルフ最古のからしメーカーであった ABB 社を吸収して以来、ライオンからしの製品となっています。このからしの器を画家のゴッホが彼の静物画の中に描いているというエピソードは有名です。皆様のデュッセルドルフ訪問時のお土産にご利用になってはいかがでしょうか。



店名： Düsseldorf Senfladen

デュッセルドルファー・ゼンフラーデン

住所： Bergerstraße 29, 40213 Düsseldorf

アルトシュタット（旧市街）の市場のあるマルクトブラッツのすぐそば

営業時間： 月曜、火曜のみ 10時～14時と 14時半～19時

水曜から土曜 10時から 19時